

PenPlus デベロッパーを、WEB からインストールする

~ ClickOnce ~

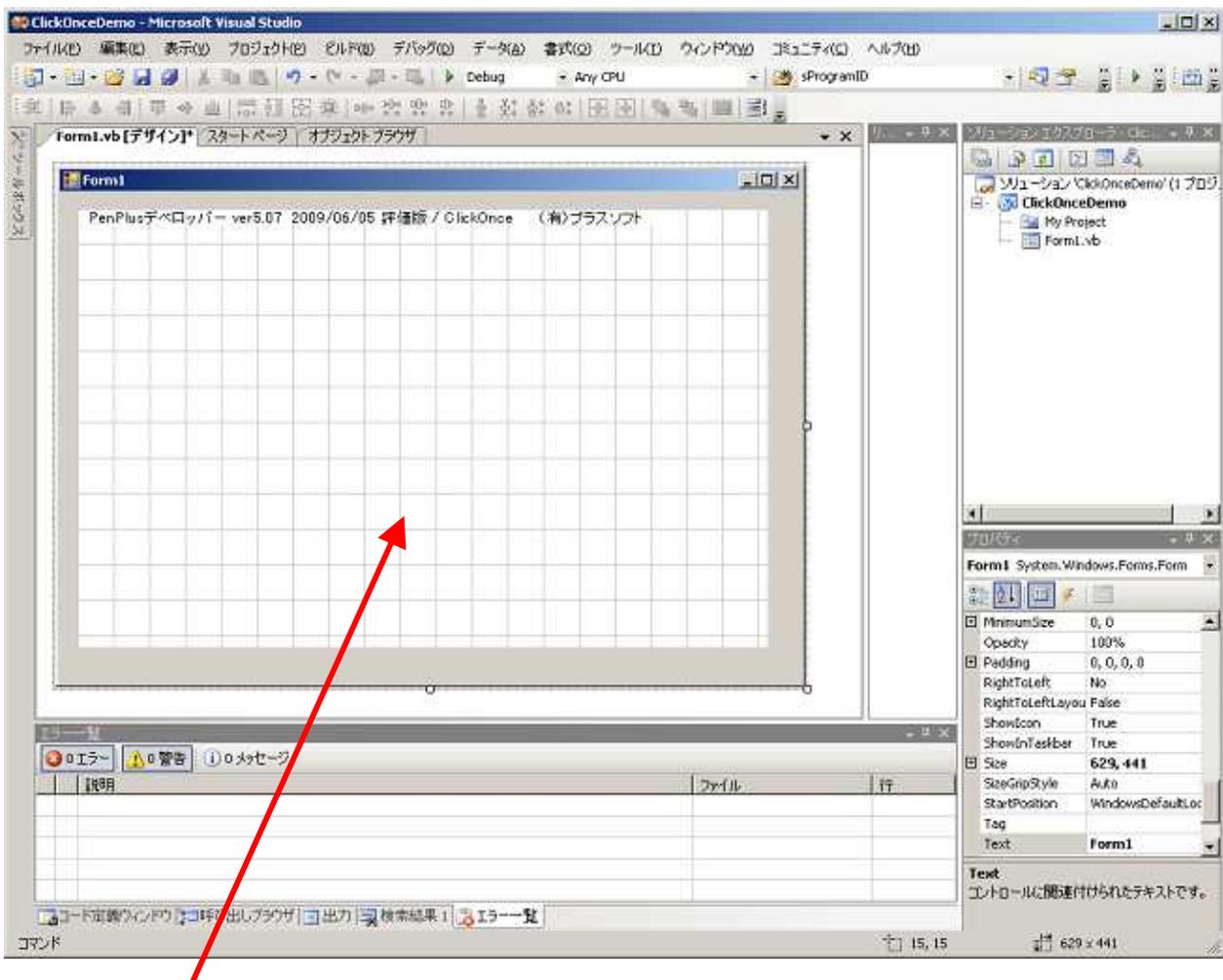
PenPlus デベロッパーを、WEB からインストールする方法を、以下に提示します。

(使用する開発環境は、VS2005 または VS2008 となります)

以下の URL から、実際にこのプログラムのインストールを確認できます。(P7 に説明あり)

<http://www.penplus.jp/clickonce/>

- 1) VS2005 の VB(C#でも同様)で、「ClickOnceDemo」というプロジェクトを新しく作成します。



- 2) 次に PenPlus デベロッパーを貼付け、背景を白にしました。

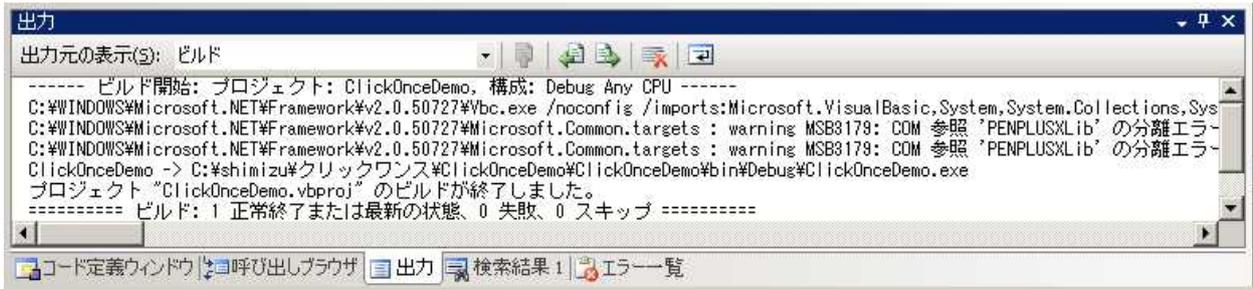
3) ソリューション エクスプローラで

「すべてのファイルを表示」をクリックし、「参照設定」を開き、「AxPENPLUSXlib」を選択します。

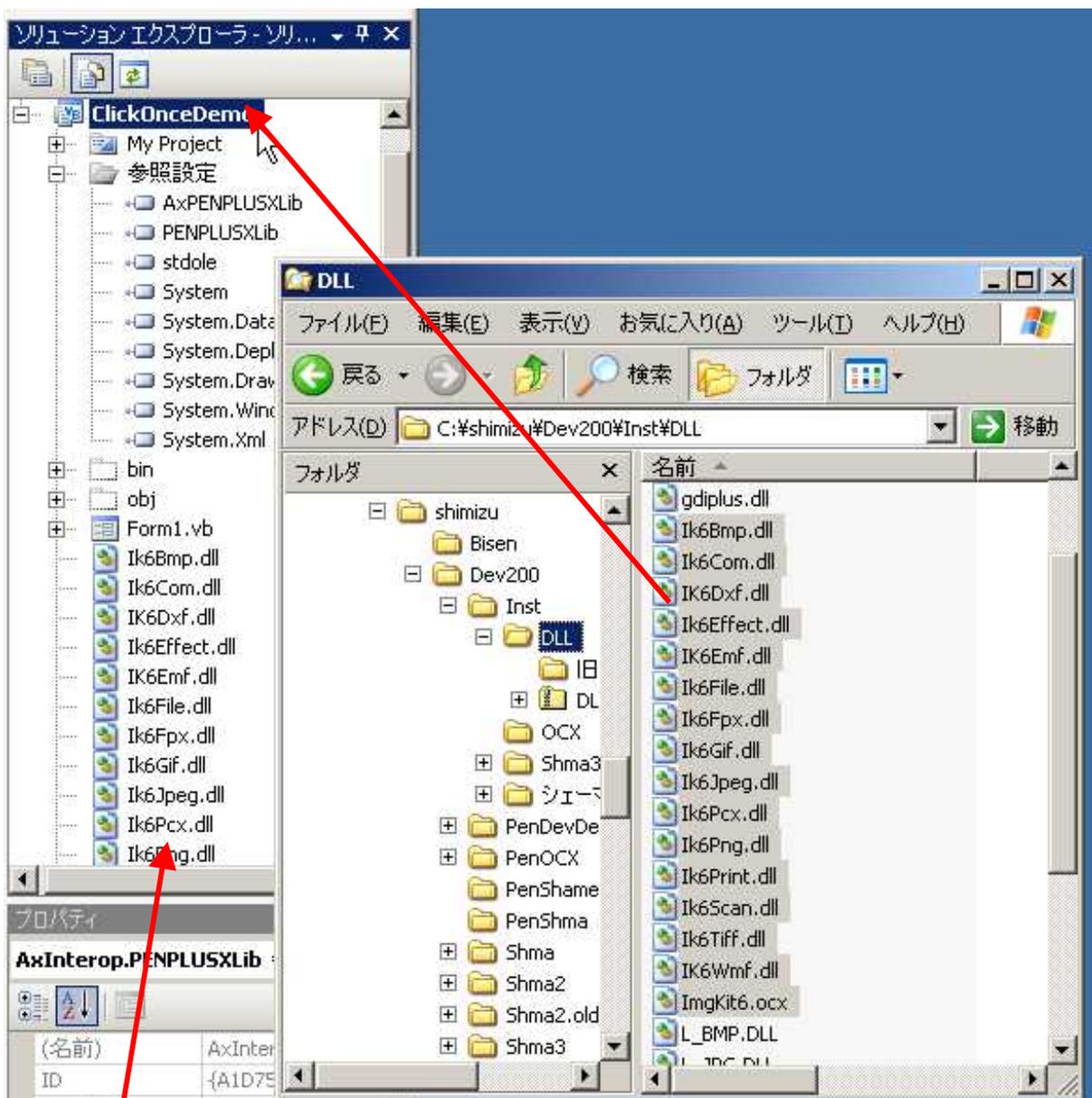


4) プロパティで「分離」と「ローカルコピー」を共に「True」にします。(分離はデフォルトが False になっています。)

5) このままコンパイルすると、warning で「分離エラー」と表示されますが、特別問題にはなりません。

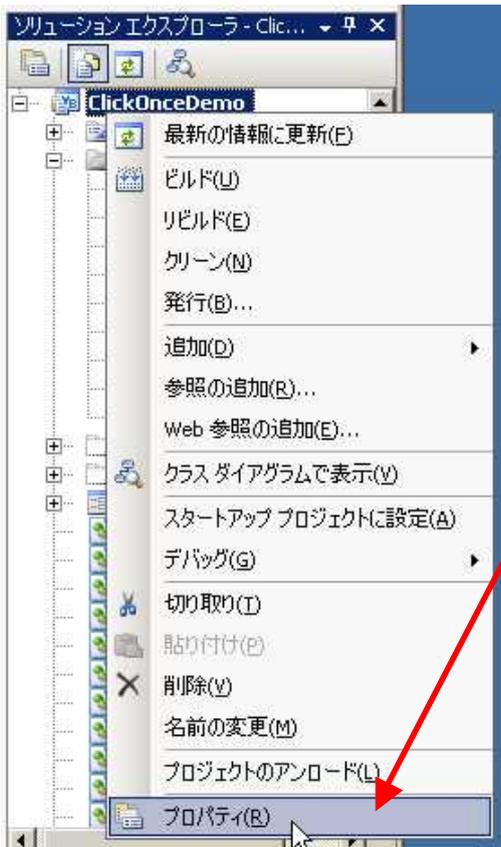


6) PenPlus デベロッパーで利用する画像 DLL (Ik6****.DLL) を、デベロッパーの CD からハードディスクの適切なフォルダにコピーし、そのフォルダから、ソリューションエクスプローラの「ClickOnceDemo」にドラッグします。

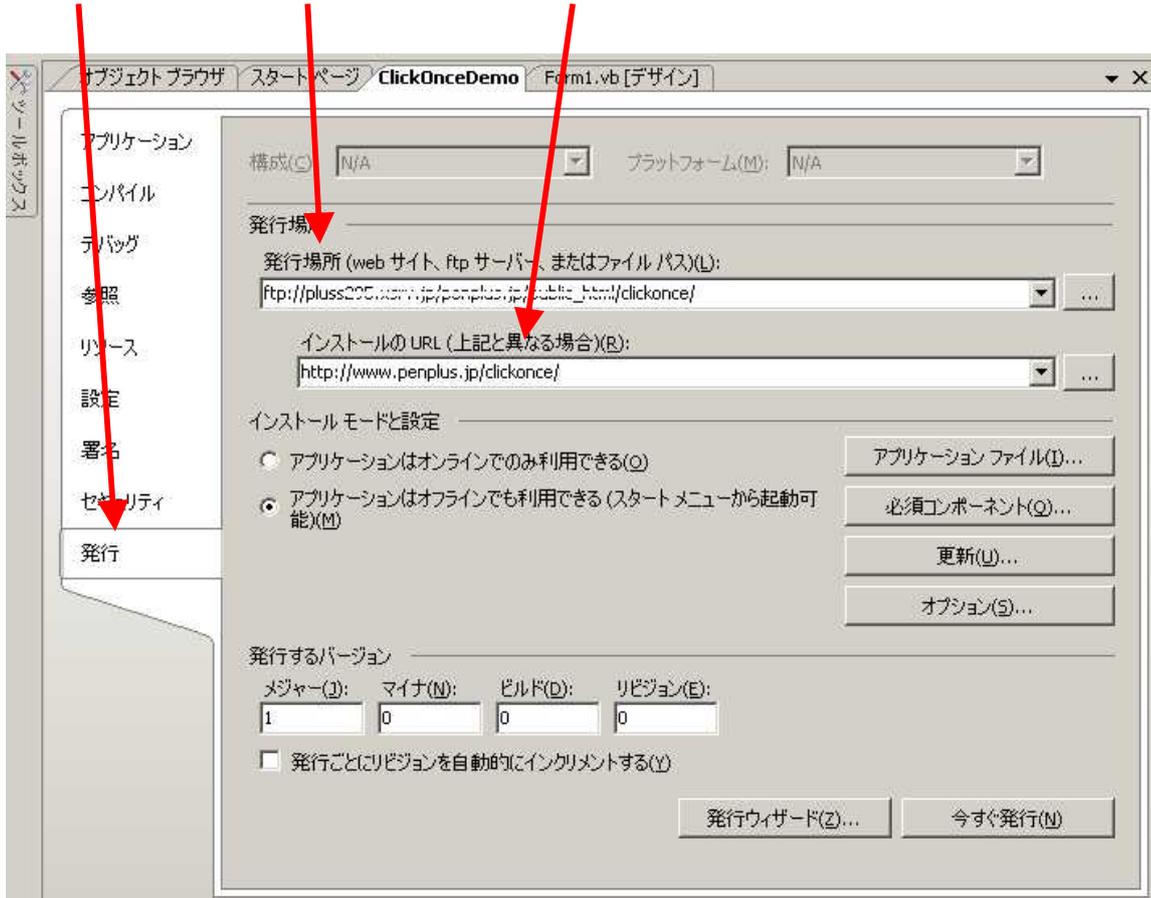


7) 画像 DLL が追加されます。

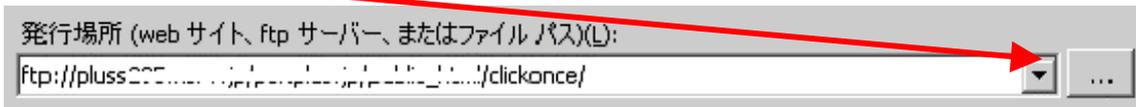
8) ソリューションエクスプローラの「ClickOnceDemo」で右クリックし、「プロパティ」を選択します。



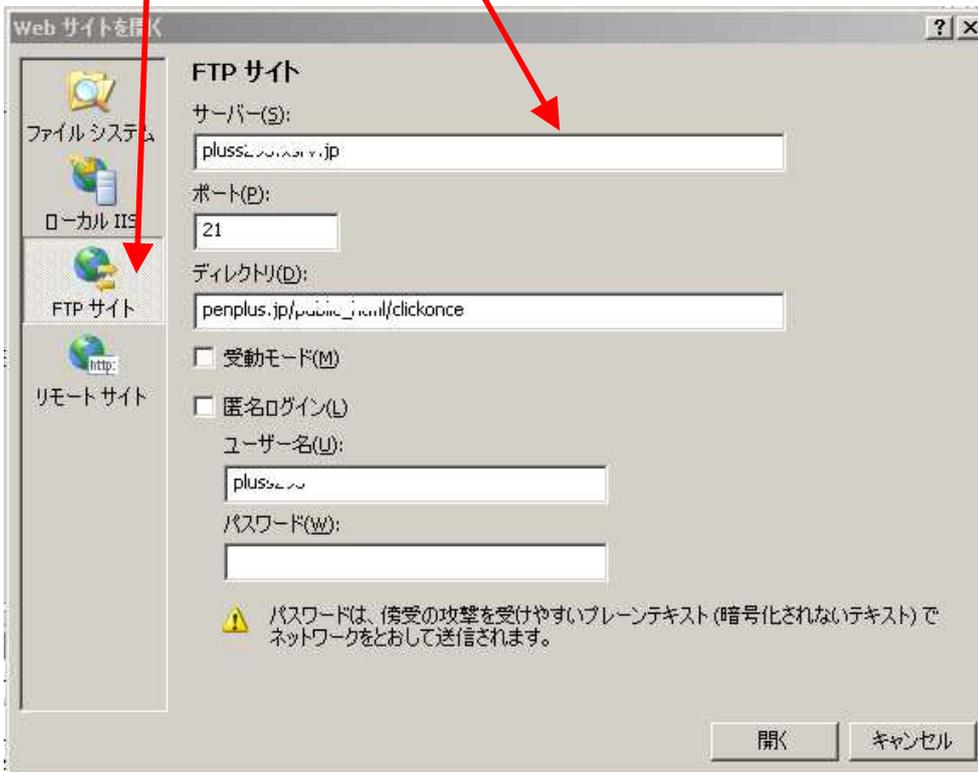
9) 「発行」を選択し、「発行場所」や「インストールの URL」を設定します。



10) 発行場所の「…」ボタンを押します



11) 「FTP サイト」を選択して、「サーバ」「ディレクトリ」「ユーザー名」などを入力します。



12) 発行画面で、**アプリケーション ファイル(I)...** を押すと、インストールするファイルが確認できます。



オプション(S)...

13) 発行画面で、

ここでは、「発行者」、「製品名」、「配置 WEB ページ」などを入れています。

発行オプション

発行の言語(P):
既定値

発行名(L):
プラスソフト

製品名(N):
ClickOnceデモソフト

サポート URL(S):
参照(B)...

配置 Web ページ(W):
index.html

発行後に毎回配置 Web ページを自動的に生成する(G)
 発行後に配置 Web ページを開く(O)
 URL からアプリケーションをアクティブにするのを禁止する(K)
 ".deploy" ファイル拡張子を使用する(D)
 URL パラメータをアプリケーションに渡すことを許可する(U)
 CD からインストールする場合、CD が挿入されるときにセットアップを自動的に開始する(C)
 Web サーバーにアップロードされるファイルを確認する(V)

OK キャンセル

これら、ClickOnce 発行に必要な詳細設定に関しては、以下の HP が参考になります。

ClickOnce の真実 : http://www.atmarkit.co.jp/fdotnet/clickonce/clickonce03/clickonce03_01.html

今すぐ発行(N)

14) 必要な設定が終わったら、

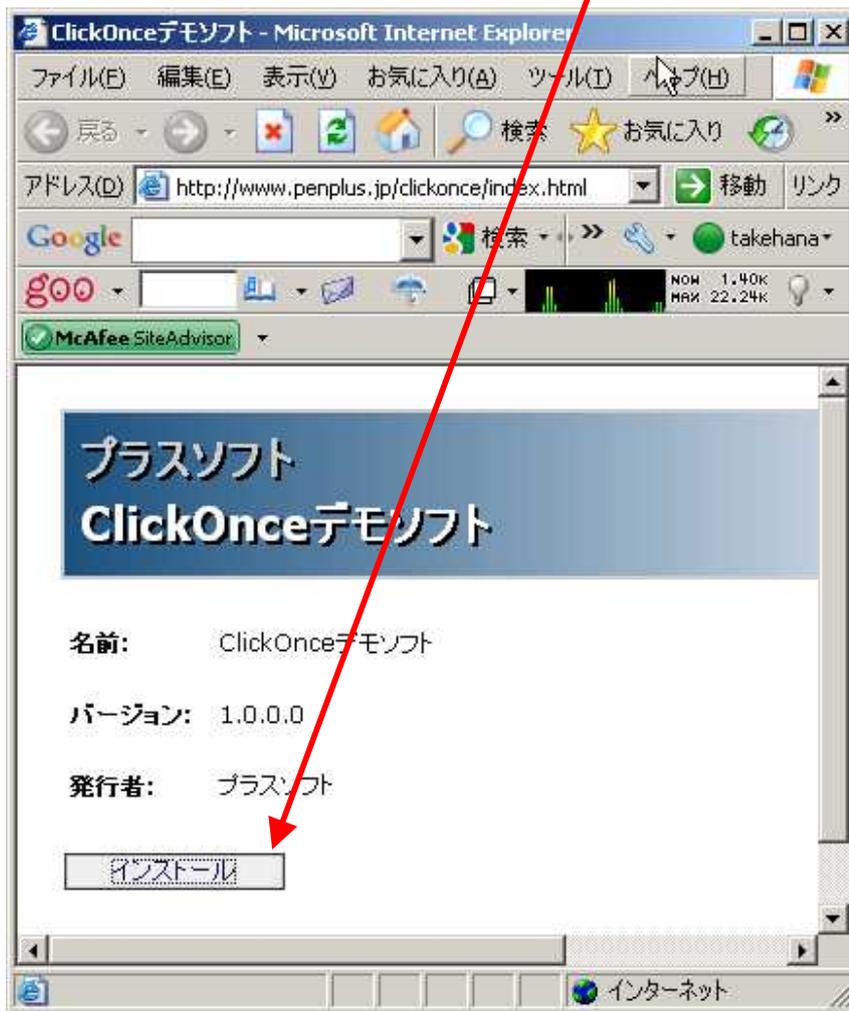
15) このとき、次のようなエラーが表示されますが、特に問題にはなりません。

エラー一覧

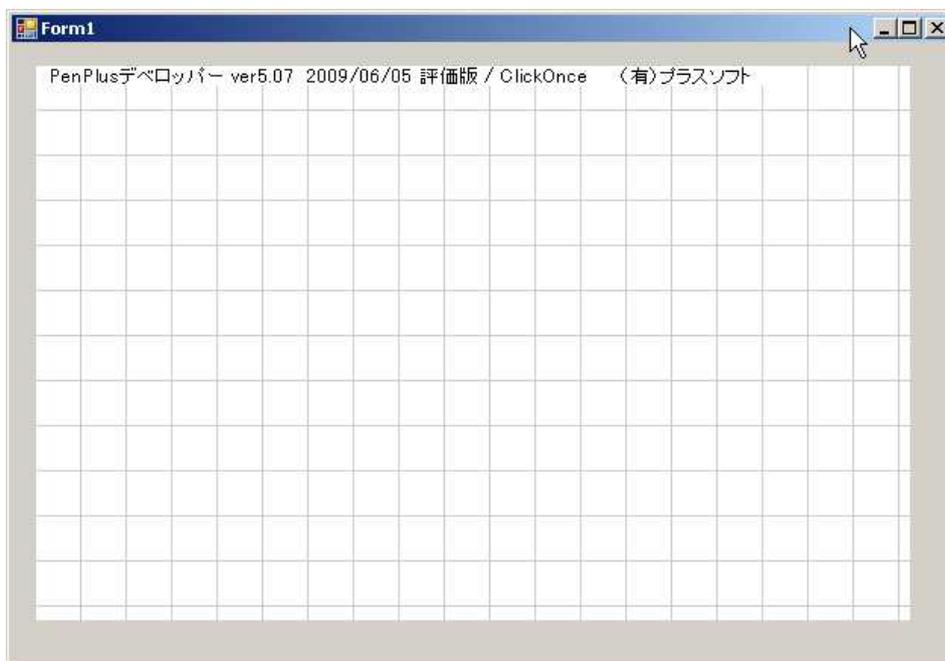
0 エラー 2 警告 0 メッセージ

	説明	ファイル	行
1	COM 参照 'PENPLUSXLib' の分離エラーです: レジストリ キー 'HKEY_CLASSES_ROOT#CLSID#{aa7e005c-8709-4454-b47c-d748550f1e6b}#Insertable' はインポートされませんでした。		
2	COM 参照 'PENPLUSXLib' の分離エラーです: レジストリ キー 'HKEY_CLASSES_ROOT#CLSID#{aa7e005c-8709-4454-b47c-d748550f1e6b}#MiscStatus' はインポートされませんでした。		

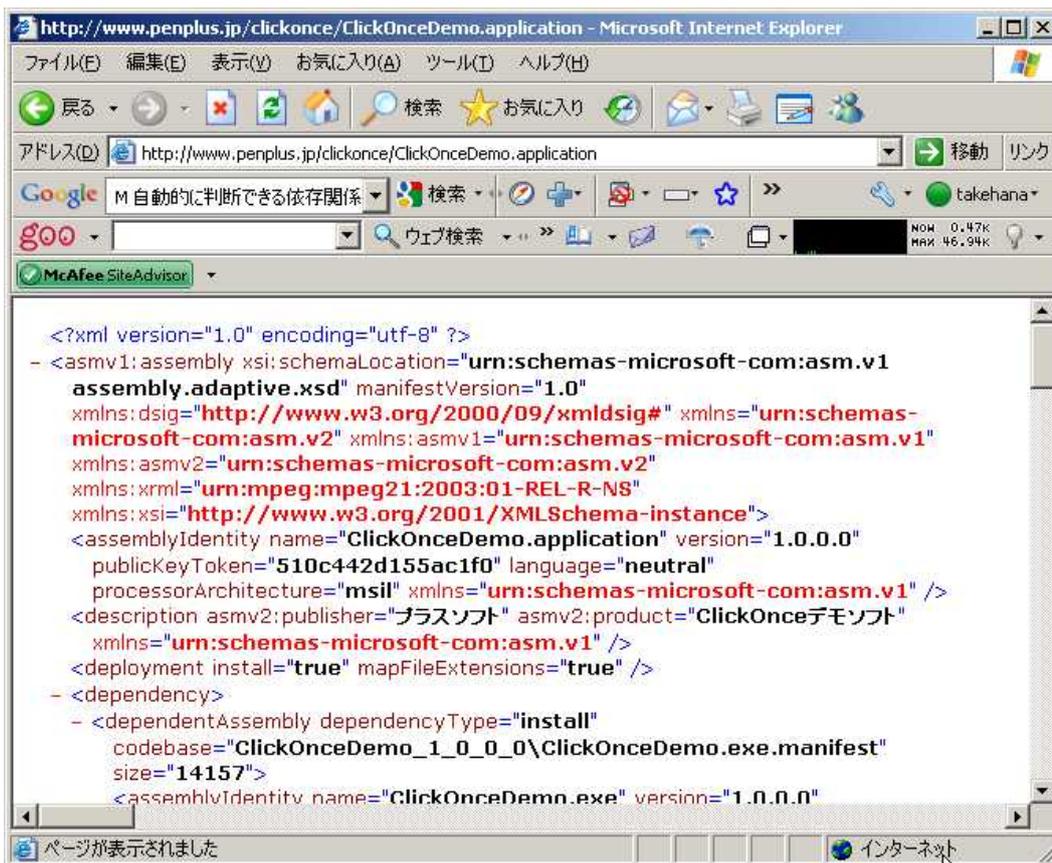
16) 正常に発行されたら、次の画面が開きますので、「インストール」を押します。



17) インストールが終了すると、プログラムが動きます。



- 18) インストーラが起動せず、次のように XML のソースが表示される場合は、MIME タイプの設定が必要となります。
なお次の例は、サーバが Apache の場合の設定方法です。



- 19) メモ帳などを使い、「.htaccess」というテキストファイルを作り、下記の内容を設定してください。

AddType application/x-ms-application application

AddType application/x-ms-manifest manifest

AddType application/octet-stream deploy

- 20) この「.htaccess」ファイルを発行先のフォルダに保存し、再度  を押します。

参考文献

ClickOnce と Reg-Free COM によるアプリケーションの配置の簡略化 - MSDN

<http://www.microsoft.com/japan/msdn/msdnmag/issues/05/04/RegFreeCOM/default.aspx>

ClickOnce の真実

<http://www.atmarkit.co.jp/fdotnet/clickonce/index/index.html>